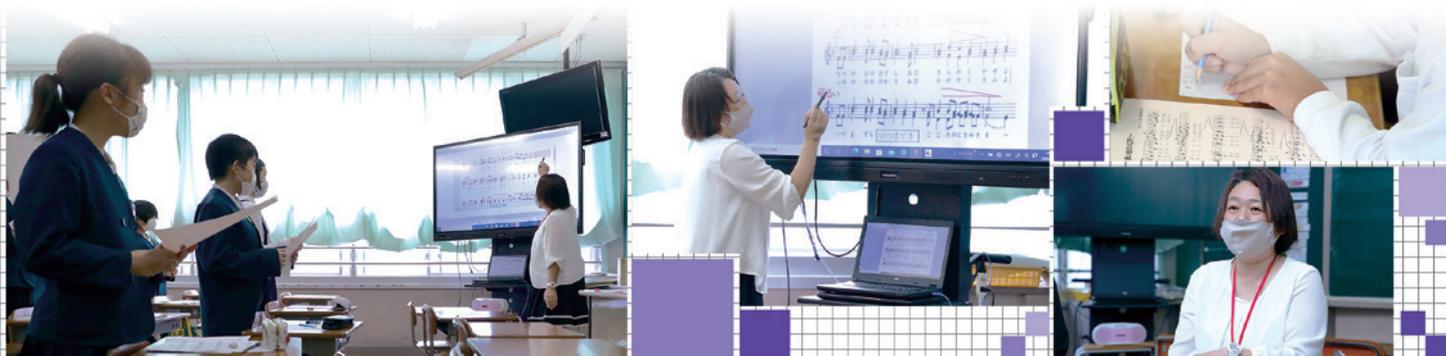


導入事例
らくらく
ボード

デジタル教科書との相性の良さは抜群! 音楽の授業をがらりと変えた「らくらくボード」



和歌山県紀の川市の粉河小学校は、創立明治5年という歴史のある小学校です。紀の川の北側丘陵地帯に古くから栄えた粉河地区で、地域に根差した小学校として、積極性の育成を重視した教育を実践しています。同校では、専科の坂本美有季先生（音楽、家庭、算数）を中心に「らくらくボード」の活用が始まっています。管理職として校内のICT化を推進されている岡田明彦校長と本田憲仁教頭、さらに紀の川市教育委員会教育指導課より船津真理主任指導主事にも同席いただき、ICT化の取り組みやウィズコロナの授業についてなど、様々なお話を伺いました。



導入商品

らくらくボード
IWB-651EB

※ディスプレイは別売りです。

電子黒板とデジタル教科書が実現した、新しい音楽の授業

坂本先生の音楽の授業では、範唱の再生、合唱の伴奏として、また楽譜やプリントの表示など、1台の「らくらくボード」で様々なことを行われていました。

坂本先生:パートに分けて範唱を流したり、楽譜を画面に表示させたり、そこからクリックした箇所を小節単位で再生したりと、デジタル教科書の様々な機能を活用しています。もちろん伴奏もしてくれますし、まさに1台で数役をこなしてくれています。デジタル教科書には様々な工夫が凝らされていますが、それを最大限に活かすことができるのが電子黒板。両者が導入されたことで、授業のスタイルが一変しました。

「らくらくボード」導入前の授業について、どんな課題があったのかを教えてください。

坂本先生:範唱はただCDを流して聴かせることしかできていませんでした。また、合唱をする際、自らピアノで伴奏した場合には、もちろん両手が空きませんから、できることは限られていました。演奏に気を取られますので、子どもたちの表情には目を配れません。それが今では、格段に細やかな指導ができるようになっています。



「先生が画面上に書き込める」から意義がある

映像や音声という、デジタルの力による効果は実感されていますか。

坂本先生:目と耳の両方から情報が入ってくるので、よりわかりやすいようです。これは音楽に限ったことではありませんが、電子黒板でデジタルを見せながら話をすると、「先生が今、何の話をしているのか」ということが、明確に伝わります。私も子どもたちも同じ画面を見て、同じものについて話す。これがわかりやすさに直結します。

児童の皆さんが出し合った意見を坂本先生が画面上の楽譜に書き込んで、「クラスみんなの意見を合わせたオリジナル楽譜」を作りあげていましたね。

坂本先生:与えられた楽譜の通りに歌うのでしたら、ただの技能指導です。子どもたちに自分で考えさせるためには、意見を聞いたり、思ったように歌わせてあげることも大切です。書いたり、消したり、まとめたり、画面を切り替えたり。こういったことをテンポよく行える「らくらくボード」は、「考える授業」をしっかりサポートしてくれるツールだと思います。

本田教頭:やはり、先生が見て操作している画面を、子どもたちが一緒に見て学ぶということに、電子黒板の強みがあると思います。今まで、誰かを指名して黒板に書かせることは行ってきましたが、なかなか手間取りますよね。一人の思考を皆で共有すること、しかもそれをできるだけスムーズに行うことが重要です。



進む学校のICT化、 現場に求められるのは「どう使いこなすか」

今後のICTビジョンについてお聞かせください。

船津主任指導主事:坂本先生の音楽の授業は、まさにウィズコロナの授業と感じました。以前の音楽の授業では、児童がピアノの前に集まって、先生がピアノを弾き、伴奏の音に負けないように皆で声を張り上げて……、といった姿も見られました。飛沫感染対策を考えますと、これはあまり好ましくはないですね。しかし「らくらくボード」のような使いやすい電子黒板があれば、適切な音量、適度な距離を保って学ぶことは難しくありません。こういったサポートはICTの得意分野でもありますね。

岡田校長:まずはできるだけわかりやすい授業を。また、書き込んだものの共有などを通して、児童参加型の活用を。さらには、今まで頭の中でしか描けなかったものも共有できるようにと、段階を踏んで活用を広げてほしいと思います。先生方が自分の使い方を共有して、お互いの授業に活かし合える環境が理想ですね。電子黒板については、学校が「どう使いこなすか」を考えるフェーズに入ってきています。現場の先生方はこれからが力量の見せ所。大いに期待しています。

取材にご協力いただいた先生

紀の川市立
粉河小学校
岡田 明彦 校長紀の川市立
粉河小学校
本田 憲仁 教頭紀の川市立
粉河小学校
坂本 美有季 主任紀の川市教育委員会
教育総務課
船津 真理 主任指導主事

CLIENT DATA

導入学校 / 紀の川市立粉河小学校
所在地 / 和歌山県紀の川市
設立 / 明治5年